

関内駅周辺地区について

関内駅周辺地区では、2020年6月の市庁舎移転を契機とした、関内・関外地区の更なる活性化に向けて新たなまちづくりを進めています。



- 2022年4月
- 関東学院大学
新キャンパス
(3,300名を超える
学生が学ぶキャンパス)



- 2020年2月
- 横浜スタジアム改修
(収容人数を約35,000
席に増席)



- 2024年4月
- メインアリーナ
整備 (5,000席以上)



- 2020年7月
- 武道館・サブアリーナ
整備 (1,200~2,700席)

現市庁舎街区活用事業について

市庁舎移転後の地区の賑わい創出を図るため、公募により、事業者を募集
 (平成31年1月)

- ・ 募集用途：「国際的な産学連携」「観光・集客」に寄与し、賑わいの創出に資する建築物
- ・ 現市庁舎建物については、行政棟は活用を基本としつつ、「横浜らしい街並み景観の形成」と「地区の活性化」等に資する提案があれば柔軟に対応し評価。
- ・ 建物高さについては、現行基準を超える提案も可能。

3件の応募

「横浜市現市庁舎街区等活用事業審査委員会」で審査

■ 事業予定者決定 (令和元年9月)

定期借地期間：70年

代表者	三井不動産株式会社 (東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号)		
構成員	鹿島建設株式会社	京浜急行電鉄株式会社	第一生命保険株式会社
	株式会社竹中工務店	株式会社ディー・エヌ・エー	東急株式会社
	株式会社関内ホテルマネジメント (株式会社星野リゾートの全額出資子会社)		

